

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	12551	事務事業名	熊毛総合支所管理運営事業費			
担当部・課名	熊毛総合支所地域政策課	評価者(課長)	宮本 佳子	評価責任者(部長)	藤井 義則	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり総合計画・前期基本計画における位置づけ	施策コード	900204	分野	9行政経営	事業の分類	(施設等管理運営事業)
	基本施策	2将来を見据えた行政経営			補助・単独の別	単独
	推進施策	(4)その他			会計名	01一般会計

事業の目的(対象)	・市民 ・ゆめプラザ熊毛(図書館を除く)及び熊毛総合支所	事業の目的(意図)	・地域の安心・安全を図る。 ・生活交通の維持・確保を図る。 ・市民に安心・安全な施設提供のため適切な維持管理を行う。
事業の内容(手段)	・地域政策課が行う庶務的に必要な事務の実施。 ・地域政策課が所管する市民団体、関係機関との連携強化のための事業の実施。 ・ゆめプラザ熊毛(図書館を除く)及び熊毛総合支所庁舎の維持管理。 ・光熱水費の削減。		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
					目標値	実績値	達成度(%)
施設管理経費削減	施設管理運営費の目標に対する実績		%		18,557.0	18,255.0	19,732.0
					17,184.0	16,736.0	
					108.1%	109.1%	

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
			直接事業費	千円	18,557	18,255	19,732
(予算額)	うち一財	千円	18,169	18,169	19,498	23,659	18,021
(決算額)	直接事業費	千円	17,184	16,736		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	16,966	16,519			
	正職員人件費	千円	26,104	25,325		平成29年度、上水道接続工事に伴う増加。	平成29年度、上水道接続工事終了に伴う予算減。
	人工数	人	3.53	3.42	3.44		
	支出コスト	千円	決) 43,288	決) 42,061			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	・熊毛自治会連合会の設立と地区全域に自治会連合会が設立した。 ・熊毛地区全域に自主防災組織が設立した。 ・ゆめプラザ熊毛部分(図書館を除く)を含めて建物を一体のものとして地域政策課で維持管理を行っている。	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 ・ゆめプラザ熊毛(図書館を除く)及び熊毛総合支所については多くの使用者があり、市民に必要な施設であるが、土日祝日の施設利用者のマナーが管理する上で重要である。今後も利用者自身がルールを守って安心して利用できるよう、啓発を行う。 ・今後、施設の老朽化により、空調機、照明機器等の修繕が増加する可能性がある。
	評価	B	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由
	事務事業の方向性	熊毛地域における地域政策課の調整及び総括機能、市民サービスを提供する総合行政機関としての機能を発揮する。また、安心・安全のための適切な庁舎の維持管理を行う。	評価責任者コメント	・所管課の事務事業の目的・目標の実現のため業務改善の検討も意識しながら、機能の維持、向上に努められたい。

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考
電話交換機システム賃借契約の見直しにより機械借上料を削減(△119千円)	

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否	正職員	臨時等	
①	庁舎維持管理事業	施設の維持管理に必要な事業を実施し、安心・安全な施設環境を提供する。	ゆめプラザ熊毛と熊毛総合支所の施設・設備維持管理、庁内の取り締まり、建物の環境衛生に関する事務。	1,664 否	0.34	0.00	
②	青少年健全育成事業	地域の子どもを見守り育てるための取組みを行う。	青少年育成市民会議熊毛部会の事業の推進。(部会の開催、夜間パトロール、ふれあい講演会、情報誌の発行、交通指導)	2,202 否	0.45	0.00	
③	生活交通事業	八代地区の実情に応じた生活交通の見直しを行う。	八代地区の生活交通のあり方について広く意見を聴き、新たな交通体系について検討を行う。	538 否	0.11	0.00	
④	自治会関係事業	熊毛自治会連合会と各地区自治会連合会の連携と組織の一層の強化を図る。	各自治会との連絡調整。自治会名簿の作成、自治会報償金の支払い事務。連合自治会の活動支援。	2,692 否	0.55	0.00	
⑤	防犯関係事業	市民の防犯意識の高揚を図る。	自治会の防犯灯設置・補修費用の一部補助に係る事務。	1,517 否	0.31	0.00	

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
⑥	防災対策事業	市民と総合支所の防災意識の高揚を図る。	各自主防災組織の活動支援。 総合支所内の防災体制の確認、防災資機材の整備。防災行政無線の活用及び維持管理に関する事務。	3,034	否	0.62	0.00
⑦	消防事業	総合支所内の消防意識の高揚を図る。	庁舎内の避難訓練のや防火訓練の実施。火災発生時のサイレン吹鳴、火災現場の確認と関係課への連絡。	392	否	0.08	0.00
⑧	公用車管理事業	総合支所内の公用車の維持管理を行う。	公用車の走行記録兼管理表、使用申込表の管理、鍵の管理。車両点検、車検、修理の対応。	440	否	0.09	0.00
⑨	財産管理事業	公有財産を適正に管理を行う。	財産台帳の作成、変更。庁舎等使用許可の対応。普通財産の管理。	832	否	0.17	0.00
⑩	人権事業	人権の啓発活動行う。	人権擁護、心配ごと相談、行政相談の設置(毎月2回)。人権擁護委員と連携した人権啓発活動の推進。人権講演会やイベントへの参加要請、推進。	685	否	0.14	0.00
⑪	選挙事業	選挙事務を適正に執行する。	熊毛地域内投票所に係る事前準備及び投票事務を行う。	2,202	否	0.45	0.00
⑫	職員福利厚生事業	職員の健康意識の高揚を図る。	衛生委員会の開催。 職場の衛生状態確認のため職場巡視。 月一回の職員健康相談日の開設。	538	否	0.11	0.00

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	31001	事務事業名	周南こどもゆめまつり開催事業			
担当部・課名	熊毛総合支所地域政策課	評価者(課長)	宮本 佳子	評価責任者(部長)	藤井 義則	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり総合計画・前期基本計画における位置づけ	施策コード	100303	分野	1教育・子育て	事業の分類	(ソフト事業)
	基本施策	3子供の健全育成			補助・単独の別	単独
	推進施策	(3)青少年の社会参加の促進			会計名	01一般会計

事業の目的(対象)	市民	事業の目的(意図)	子どもから大人まで市民のネットワークを広げ、市民の一体感の熟成を図る。
事業の内容(手段)	●熊毛地域最大規模のまつりであり、主役の子どもたちを中心とし、多くの市民が共に交流し楽しめる体験型のイベントを、ゆめプラザ熊毛周辺で実施する。 <平成27年度実績> ・開催日;平成27年10月25日(日) ・参加者数;約10,000人		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	参加者数の拡大	参加者数前年度比	%	目標値	5,000.0	6,000.0	10,000.0
				実績値	6,000.0	10,000.0	
				達成度(%)	120.0%	160.0%	

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	直接事業費	千円	500	500	500	500	500
	(予算額) うち一財	千円	500	500	500	500	500
	直接事業費	千円	500	500		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	(決算額) うち一財	千円	500	500			
	正職員人件費	千円	3,476	4,295			
	人工数	人	0.47	0.58	0.52		
	支出コスト	千円	決) 3,976	決) 4,795			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	このまつりは、子どもたちが提案した「子どもが主役のまつり」を実現するため、平成17年から開催されている。当初は、各地域巡回型のイベントであったが、平成21年度からは、熊毛地域のまつりとして開催している。年々その規模が大きくなり、平成27年度の参加者は約10,000人に達した。	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 まつりの規模拡大に伴い、予算確保の問題があるが、27年度においてはスタッフ(一部を除く)の昼食実費負担、チラシ作成料減額などで一定のコスト削減ができた。併せて、準備・片付けなどの人員不足も大きな課題となっている。
	評価	B A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	28年度より「自主運営」を掲げ、実施方法などを改善し、主体的に取り組むための体制づくりを行う。併せて、コストの見直しを行い、子どものためのまつりとして継続して開催し、熊毛地域のまつりとして浸透させていく。	評価責任者コメント	今後、青少年の健全育成のための熊毛地区のまつりとして継続し開催するため、実行方法やコストの見直しを引き続き行う。

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考
スタッフ(駐車場スタッフを除く)の弁当代は昨年引き続き全額負担。また、販売をし、かつ電気を使用する団体には、発電機レンタル負担金として(2,000円)を徴収するよう規約を変更し、経費削減を図った。	

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①	周南こどもゆめまつり開催事業	地域社会とのつながりを深め、協力・奉仕の心を養う。	子どもたちが企画から運営までを行う「ジュニア実行委員」、多くの中学生ボランティアが参加し、様々な世代と交流し、まつりを作り上げていく。中・高学生ボランティア172名参加。	500		0.58	0.00
②				否			
③							
④							
⑤							